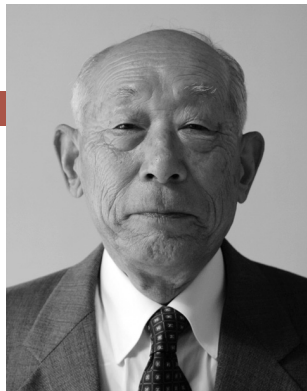


●瑞宝双光章

ほしの けいし  
星野 恵司さん (76歳・野殿)

元茨城県警察官

昭和26年から昭和63年まで37年間にわたり、茨城県警察官として地域の安全のために尽力。特に交通警察業務に従事し、交通事故事件の捜査と解決に力を注ぎました。



「ルールを守るという正義感が私の性分に合っていると思ひ、警察官になりました。数多くの特異な事件を担当し、思い出はたくさんありますが、最後まで勤め上げ、一つも悔いはありません。今回の受章は、一緒に勤めた方のお力添えと地域のみなさんのご協力の賜物と、深く感謝しております」と語ってくれました。

●瑞宝単光章

たなか しょうぞう  
田中 昭三さん (78歳・菅谷)

元下館市消防団副分団長

昭和26年から平成12年までの49年間、消防団の一員として、市民の生命と財産を守るため、災害現場の第一線で活躍。また、消防組織の強化と消防施設の充実にも努め、多大な功績を残されました。



「火事の一報があれば、たとえ夜中だろうとすぐに現場に駆けつけました。ずいぶん苦労もありましたが、家族や地域のみなさんの支えがあったから、長い間、頑張ってきたのだと思います。消防一筋でやってきたことが認められて、うれしく思います」と話してくれました。

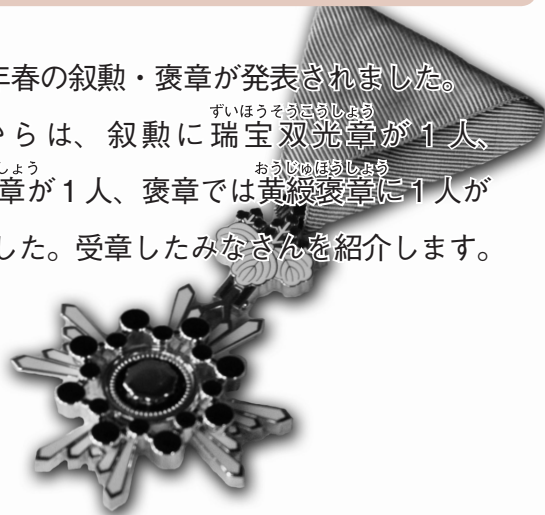
## 春の叙勲・褒章

平成19年春の叙勲・褒章が発表されました。

筑西市からは、叙勲に瑞宝双光章が1人、

瑞宝単光章が1人、褒章では黄綬褒章に1人が

選ばれました。受章したみなさんをご紹介します。



●黄綬褒章

ひろさわ きよし  
廣沢 清さん (68歳・横島)

広沢グループ会長

昭和32年から現在まで、50年にわたって金属加工業・機械製造業の第一線で業務に精励。世界トップクラスのシェアを誇る装置の開発に携わるなど、産業経済の発展に多大な貢献をされました。



「思いがけない受章に驚いていますが、これも周りのみなさんのおかげと感謝しております。仕事の卒業証書ももらったような気持ちですね。でも、まだまだ人生の中間地点。仕事を引退したら、誰もが楽しめる余暇と健康のまちを作るのが私の夢なんです」と語ってくれました。

明野公民館周辺の清掃活動



「クリーンアップあけの」は、平成5年から14年間にわたり、住民と行政が一体となって、ごみの減量化およびリサイクルの推進、環境美化に積極的に取り組み、他の模範となったことが認められました。

美しい環境づくりに貢献  
「クリーンアップあけの」に  
環境保全茨城県民会議ほう賞  
平成19年度環境保全茨城県民会議  
表彰で、「クリーンアップあけの」(代表  
表 坪松亨さん)が団体の部・ほう  
賞を受賞しました。これは、環境保  
全活動や環境美化活動に顕著な功績  
があった個人・団体に贈られるもの  
です。